



夢中になってシーサー作りを楽しむ参加者ら
 11日、那覇市の壺屋焼物博物館

シーサー作り 個性きらり 那覇市壺屋

4月3日の「シーサーの日」を広めようと、やちむん(焼き物)の町、那覇市壺屋で「第12回壺屋でシーサーの日」(同実行委員会主催)が開かれた。壺屋焼物博物館を中心に、シーサー作り体験教室や壺屋シーサー巡りツアーなど、多彩なイベントが催された。

同博物館で行われたシーサー作り体験教室には、親子連れら約40人が参加した。窯元(かまもと)育陶園で陶芸を教える野村彩百合さん(26)が、お面シーサー作りを指導。出来上がった作品の表情は一つ一つ違い、個性が光った。

鋭い牙と、ペロりと舌を出したシーサーを作った嘉数泰成ちゃん(5)は「那覇市は「牙を作るのが難しかったけど、楽しかった」とほほ笑んだ。